

2330 | 版画研究 II

2 単位（面接授業 2 単位）

永井研治教授、遠藤竜太教授、高浜利也教授、今井庸介講師、木村繁之講師、木村真由美講師、小森琢己講師、渡邊洋講師

授業の概要と目標

版画は紙やキャンバスに直接描くのではなく、「版」という媒体を使った間接的な表現である。そこには様々な魅力や偶然性、造形的発見などが混在している。

授業は面接授業のみで行い、「銅版」か「スクリーンプリント」のどちらかを選択し、その基本技法を習得する。また、「版」を用いることで、イメージの膨らみや発想の広がりを感じ、造形上の課題を明確にする。

課題の概要

○面接授業課題「技法と表現の発展②」

1-1 「銅版」「スクリーンプリント」のどちらかを選択し、基本技法を習得しながら制作をする。

・「銅版」イメージサイズ：18.2cm × 24cm

・「スクリーンプリント」：イメージサイズ：A4 程度、30cm × 42cm 程度（各 1 点）

授業計画

[面接授業]

・「銅版」または「スクリーンプリント」（選択）

第 1 日 午前：前提講義及び制作 午後：制作

第 2～5 日 午前：制作 午後：制作

第 6 日 午前：制作 午後：制作及び採点・講評

成績評価の方法

面接授業の総合評価

履修条件及び履修年次

[履修年次] 2～4 年次

[履修条件] 「版画 II」の単位を修得していること。

[備 考] スクーリング時に、受講人数を制限する場合がある

教材等

教科書：『新版 版画』（武蔵野美術大学出版局 2012 年）